

令和6年度学校保健活動の取り組み:職員による研修 [てんかん発作時の対応等の研修の様子]



本校では、安心安全な学校づくりに向けて、職員による研修や外部機関との連携を図る取り組みを実施しています。

4月にてんかん発作時の対応及び発作時の医薬品使用に関する実技研修を行いました。練習用人形を使用して、坐薬挿入までの手順や医薬品を使用するまでの流れを確認しました。薬の準備や介助、間違いのないように複数人で声を出して確認すること、医薬品を使用した時間を記録するなど役割があり、教職員間の連携が重要であることを改めて確認しました。

[救急救命講習の様子]



8月に教職員を対象とした救急救命講習を行いました。今年度は59名の教職員が受講しました。救急救命士からご指導いただきながら、訓練用人形、訓練用AEDを用いて実技研修を行いました。救急対応やAEDの使い方はもちろん、1人で対応しようとせず周囲の人に助けを求めることなど、実技を通して再確認することができました。

[保健室での取り組み]

今のようすをおしえてね

けがをしたとき

いつ、どこで、どんなふう^{どう}にけがをした？

ぐあいがわるいとき

気になる症状は？

おなかいいたい
あたまいたい
さむい
からだだるい
きもちわるい
ねつつばい

どこがいたい？

いつから続いている？

前にもなったことがある？

どのくらいいたい？

0 痛みはない
1 ほんの少し痛い
2 少し痛い
3 まままあ痛い
4 とても痛い
5 堪えられないほど痛い

0 辛さ・痛みはない
1 立っていられる
2 座っていたい
3 這いつくばりたい
4 寝たい
5 動かせないほど辛い・痛い

どんないたみ？

指でさしておしえてね！

保健室に来室した児童生徒が、自分の状態について伝えることができるよう掲示しています。言葉だけでなく、イラストを見て指差して伝えたり、教員が聞き取る際のヒントにしたりと活用しています。これからも児童生徒に寄り添った支援ができるよう、工夫を重ねていきます。